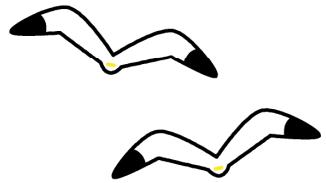


概要版



第2次西尾市 男女共同参画プラン

～男女がともに 心豊かに暮らせるまち にしお～

改訂版



2019年(平成31年)3月
西尾市

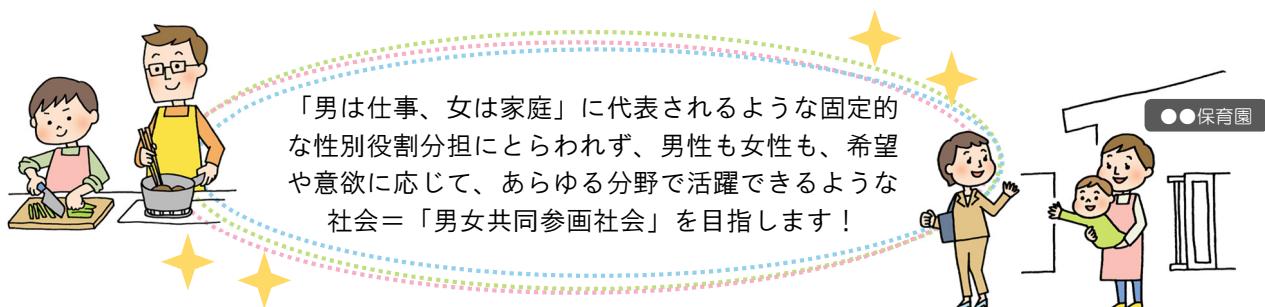
プランの基本事項

西尾市の“男女共同参画社会”実現に向けて

「男女共同参画社会」というと、どんな社会を思い浮かべるでしょうか。企業でリーダーとして活躍する女性や、家庭で家事や育児に積極的に参加する男性が珍しいことではなく、当たり前となっている社会。LGBT をはじめとした性的マイノリティと呼ばれる人たちが、生きづらさを感じない社会など……。いずれにしても固定的な性別役割分担を越えて、一人ひとりが個性や能力を活かし、それが望む生き方をかなえられるような社会であることが求められます。

近年は、以前よりも固定的な性別役割分担意識が薄れつつある傾向がみられます。一方で、すべての女性が仕事でリーダーとして活躍したり、すべての家庭で家事等の負担が夫婦平等でなければいけないわけではありません。あくまで、誰もが希望する生き方、暮らし方ができるよう、家庭でも、職場でも、お互いに助け合い、応援し合うことがとても大切です。

「第2次西尾市男女共同参画プラン（改訂版）」は、固定的な性別役割分担意識にとらわれることなく、市民一人ひとりが理想とする生き方・暮らし方をできるだけ実現することを目指し、策定されました。



プラン策定の位置づけ

このプランは、「男女共同参画社会基本法」第14条第3項に規定されている「市町村男女共同参画計画」として位置づけます。また、「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」第2条の3第3項に基づく「市町村基本計画」及び「女性活躍推進法」第6条第2項に基づく「市町村推進計画」としても位置づけます。

プランの期間

「第2次西尾市男女共同参画プラン」の期間は、2014年度から2023年度までの10年間と zwar いますが、中間年である2018年度に「第2次西尾市男女共同参画プラン（改訂版）」を策定しました。そして、2019年度から2023年度までの5年間を、改訂後の計画期間とします。

(年度)									
2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
H26	H27	H28	H29	H30	H31				
第2次西尾市男女共同参画プラン									
				中間見直し					第2次西尾市男女共同参画プラン（改訂版）

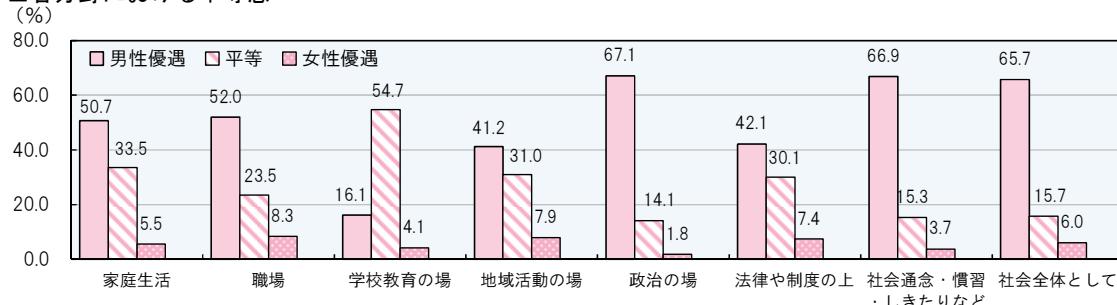
西尾市の現状

各分野における平等感

「学校教育の場」は「平等」が高いけど、全体的に「男性優遇」が高いね。
「政治の場」「社会通念・慣習・しきたりなど」「社会全体として」では特に「男性優遇」が高くなっているね。



■各分野における平等感 (%)

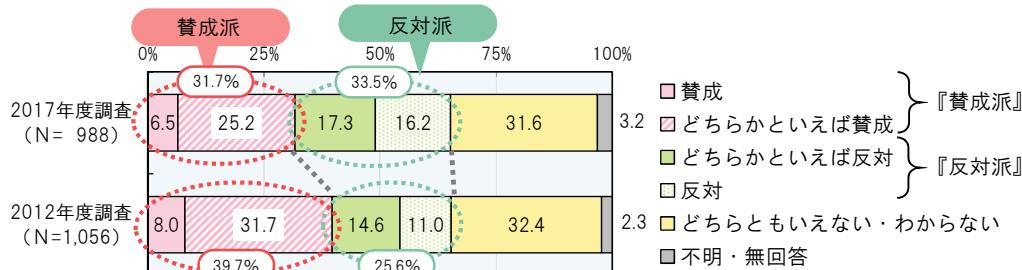


「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方



「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、『反対派』が『賛成派』を上回っているね。2012年度と比べても、『反対派』が増加している。「女だから」「男だから」っていう考え方方が変わってきているのかな。

■「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について



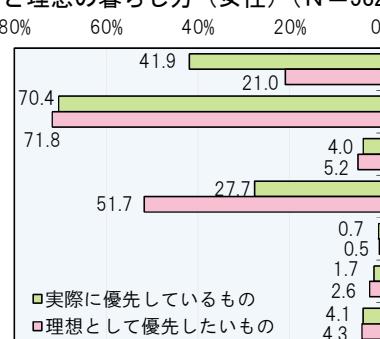
理想とする暮らし方

理想と現実の差をみると、特に男性で仕事偏重になっているわ。

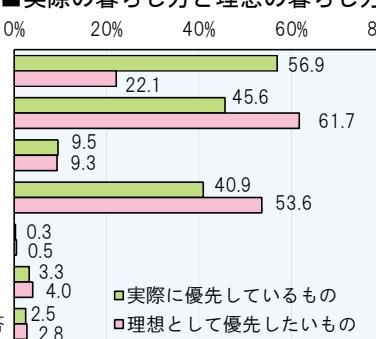
男女ともに理想は“家庭生活”“個人の生活”が高いのね。女性は男性よりも“個人の生活”で理想と現実に大きな差があるわ。女性は自分のためより周囲のために多くの時間を使っているのかしら。



■実際の暮らし方と理想の暮らし方（女性）(N=582)



■実際の暮らし方と理想の暮らし方（男性）(N=399)



若年者へのアンケート

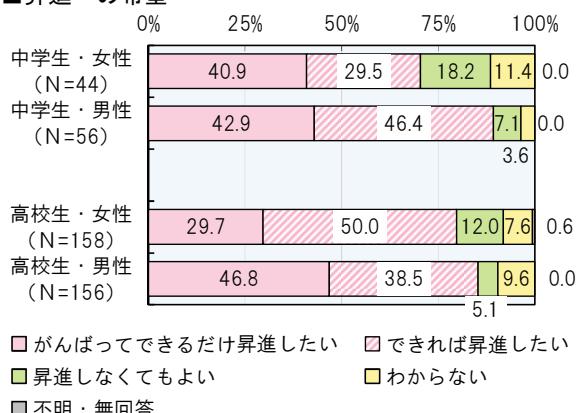


昇進への希望は、中学生では「がんばってできるだけ昇進したい」の男女差はあまりないけど、高校生になると女性で低くなっているね。年齢が上がるにつれて、女性が昇進に消極的になっているのかな。

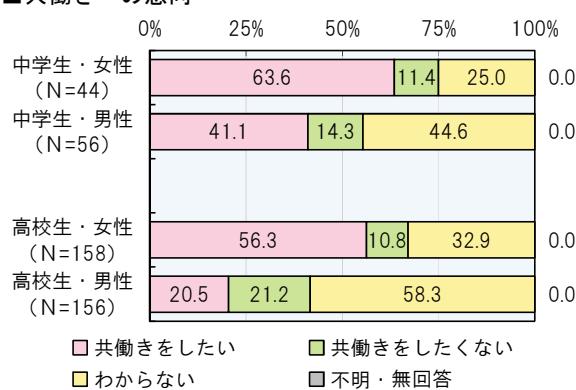
中高生の女子生徒は、男子生徒に比べて、「共働きをしたい」割合が高くなっている。男子生徒は、「共働きをしたい」が高校生では中学生の約半分となっているね。



■昇進への希望



■共働きへの意向



企業へのアンケート

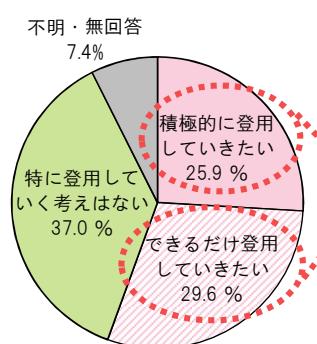


半数くらいの企業は、女性の管理職登用に対して前向きな意向となっているね。



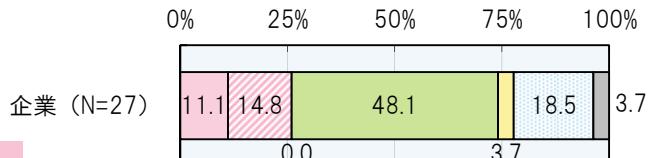
女性従業員に多い働き方は、「育児休業などを活用して仕事を続ける」が高くなっているわ。結婚や妊娠・出産に関わらず働き続ける女性が増えているのね！

■女性の管理職登用への意向 企業 (N=27)



女性の管理職への登用に前向きな意向
55.5%

■女性従業員に多い働き方の状況



- 結婚を機に退職する
- 妊娠・出産を機に退職する
- 介護を機に退職する
- 育児休業などを活用して仕事を続ける
- 女性従業員がいない
- その他
- 不明・無回答

面談調査では…

- 企業としては、女性の役職者を増やしたいが、女性自身に昇進の意向がない場合も多いという状況がありました。責任や負担の重さ、家庭との両立のしにくさなどが背景にあるようです。
- 男性に比べて女性の勤務年数が短く、管理職を担う年齢に達する女性社員が少ないことが女性の管理職が増えない要因ともなっており、女性の職場定着も課題となっています。



～ プランの基本的な考え方 ～

このプランでは、「第2次西尾市男女共同参画プラン」の基本的な考え方を継承し、基本理念を「『男女の平等』と『男女の自立』」とします。また、キャッチフレーズについても、女性だけ、男性だけではなく、誰もが心豊かに暮らせる西尾市となるよう、「男女がともに 心豊かに暮らせるまち にしお」を継承します。

【基本理念】

「男女の平等」と「男女の自立」

【キャッチフレーズ】

男女がともに 心豊かに暮らせるまち にしお

～ 基本目標別の中核的内容と重点的取組み ～

基本目標 1

政策・方針決定の場への女性の参画をすすめます

西尾市女性活躍推進計画

様々な分野で多様な価値観と発想が取り入れられるよう、政策・方針決定過程への女性の参画を拡大するとともに、企業や団体等への働きかけを行います。

重点的取組み

1 地域の団体等への男女共同参画の推進

町内会や地域活動団体などへの情報提供等により、地域の方針決定の場へ女性が参画しやすい環境づくりを推進します。

2 管理職への女性の積極的登用

管理職にふさわしい人材育成能力の開発を行うとともに、ロールモデルとなる女性職員・教員を育成します。

【施策の方向性】

- (1) 審議会等委員への女性の積極的登用
- (2) 地域や企業・各種団体等における女性の参画促進
- (3) 市役所等における男女共同参画の推進

指標	現状値（2017）	目標値（2023）
審議会等における女性委員の割合	21.1%	40%
市役所の管理職における女性の割合	11.5%	15%





基本目標 2 男女共同参画の考え方をまなびます

誰もが男女共同参画について正しく認識できるよう、男女共同参画に関する広報・啓発を行うとともに、学校教育を含め、市民が男女共同参画についてまなぶ機会を提供します。

重点的取組み

3 対象に応じた男女共同参画に関する情報提供等の推進

男女共同参画への興味・関心を高めるため、対象に応じた情報提供やイベント等の実施、テーマの設定方法やアプローチ方法の工夫等をすすめます。

4 教育の場での発達段階に応じた男女共同参画の推進

すべての教育活動の場を通じて男女共同参画意識の定着を図るため、家庭及び地域における教育に加え、教育機関及び講習会等を通じ、発達段階に応じた適切な啓発をすすめます。

【施策の方向性】

- (1) 男女共同参画に関する調査及び情報の収集・提供
- (2) 男女共同参画に関する広報・啓発の推進
- (3) 男女共同参画に関する学習機会の提供
- (4) 児童生徒等への男女共同参画の理解促進

指標	現状値（2017）	目標値
男女共同参画に関する講座・セミナーの参加人数	550人（予定）	800人（2023）
固定的な性別役割分担意識に同感しない人の割合	33.5%	40%（2022）

基本目標 3 男女共同参画社会を支える環境整備をすすめます

男女共同参画に関する市民活動団体による主体的な活動の促進と、市役所内の意識づくりをすすめ、全市的に男女共同参画が推進されやすい環境づくりを行います。

重点的取組み

5 男女共同参画に対する市職員・教員への研修の実施

推進主体である市職員・教員の意識改革をすすめるために、市職員・教員を対象とした研修を実施し、男女共同参画の視点に立った職場環境・風土の改善に努めます。

【施策の方向性】

- (1) 市民との協働による男女共同参画の推進
- (2) 男女共同参画を推進する市職員への意識づくり

指標	現状値（2017）	目標値（2023）
市民活動団体との協働事業の実施数	6事業	7事業





基本目標 4

男女がともに仕事と家庭生活を両立できる環境をつくります

西尾市女性活躍推進計画

職場における男女共同参画、子育て支援の機運の醸成を図るとともに、子育てや介護等の福祉サービスの充実により、仕事を持つ男女のワーク・ライフ・バランスを推進します。

重点的取組み

6 職場における男女共同参画の啓発・情報提供

企業へ事例等の情報提供や、女性活躍がすすんでいる企業との交流機会を設置し、女性管理職の登用促進を図ります。

7 仕事・家庭・個人生活のバランスに関する啓発

男女がともに「仕事」「家庭」「個人の生活」のバランスが取れるよう、ワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭生活の調和）の考え方や重要性について啓発を行います。

8 男性の家庭参加の促進

女性活躍推進と合わせて、男性の育児休業取得や家庭生活への参加促進に向けた取組みをすすめます。

【施策の方向性】

- (1) 企業における環境整備
- (2) 女性の就業機会の拡大
- (3) 農・水産業、商工業等の自営業における男女共同参画の推進
- (4) 仕事と家庭生活の両立に向けた意識啓発
- (5) 仕事と家庭生活の両立に向けた支援

指標	現状値	目標値
25～44歳の女性の労働力率	73.5% (2015)	76% (2020)
家事・育児・介護に関わらない男性の割合	30.8% (2017)	23% (2022)
家族経営協定締結数	60世帯 (2017)	65世帯 (2023)

基本目標 5

男女が健康で、安心して暮らせるまちをつくります

男女共同参画社会形成の基盤となる、生涯を通じて健康で安心して心豊かに暮らせる環境を整備するため、男女の性別の違いを踏まえた健康づくり、高齢者福祉、障害者福祉を推進します。

重点的取組み

9 高齢期の男女共同参画に関する意識啓発

さらなる高齢化の進行を見据え、介護予防対策等を通じた意識啓発や、高齢男性の家事能力の向上、高齢女性の経済的な問題への対応など、男女共同参画の視点に立った支援や、高齢者への意識啓発をすすめます。

【施策の方向性】

- (1) 安全・安心な妊娠・出産への支援
- (2) 生涯を通じた男女の健康の保持・増進
- (3) 男女共同参画の視点に立った高齢者福祉・障害者福祉の推進

指標	現状値 (2015)	目標値 (2023)
がん検診受診率	肺がん 30.6%、子宮がん 21.1%、乳がん 17.9%	肺がん 30 %、子宮がん 29%、乳がん 22 %





基本目標 6

防災・災害対策における男女共同参画をすすめます

防災、災害時、復旧・復興時の各段階において、男女共同参画の視点に基づいた対策を講じます。

重点的取組み

10 防災・災害時における意思決定の場への女性の参画推進

防災訓練や災害発生時において、女性の意見も反映されるよう、自主防災会に対し女性の参画を促し、意思決定の場での女性視点の意見の取り入れを図ります。

11 男女共同参画の視点に立った防災対策に関する啓発

東日本大震災や熊本地震などの事例も踏まえながら、防災訓練や災害発時における男女共同参画の必要性について市民に周知・啓発を行います。

【施策の方向性】

(1) 防災分野の方針決定過程における男女共同参画の推進

(2) 防災・災害・復興時における男女共同参画の推進

指標	現状値（2017）	目標値（2023）
防災講座での女性の参加者割合	11.0%	20%

基本目標 7

男女間のあらゆる暴力をなくします

西尾市DV対策基本計画

西尾市におけるDV対策基本計画として位置づけ、児童虐待防止対策等と連携を図りつつ、DVの防止、被害者支援、自立支援等の一体的な対策をすすめます。

重点的取組み

12 DV等防止のための啓発と情報提供の充実

中高生等の若いうちから暴力の種類に関する情報提供や、デートDV（交際相手からの暴力）を含むDV防止のための啓発を行います。

13 DV相談体制の充実

DV等の暴力に対する相談しやすい窓口づくりや、庁内や関係機関との連携体制の強化を図ります。

【施策の方向性】

(1) 人権尊重の意識づくり

(2) DVについて相談しやすい環境づくり

(3) DV被害者への支援の充実

(4) さらなるDV対策の強化

指標	現状値（2017）	目標値（2023）
DV防止に関する啓発回数	2回	4回

第2次西尾市男女共同参画プラン [改訂版] ~概要版~

発行年月 2019年(平成31年)3月

編集／発行 西尾市

〒445-8501 愛知県西尾市寄住町下田22番地

URL <http://www.city.nishio.aichi.jp>

